

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんのご遺族の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	がん患者の治療抵抗性の苦痛に対する鎮静前カンファレンスとその後の薬剤選択が生命予後に及ぼす影響に関する検討 [倫理審査受付番号：第 4517 号]
研究責任者氏名	麻酔科・疼痛制御科学 廣瀬 宗孝
研究機関長名	兵庫医科大学 学長 鈴木 敬一郎
研究期間	2023年9月20日 ~ 2026年3月31日
研究の対象	以下に該当する患者さんをご家族を研究対象とします。
	疾患名： がん / 診療科名等： 全診療科
	受診日：西暦 2020年12月1日 ~ 2025年12月31日
研究に用いる試料・情報の種類	試料等 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ情報（過去の診療録等で取得） アンケート その他（ ）
研究目的・意義	がん患者さんが体験する耐えがたい苦痛を緩和する医療の一つに「鎮静」という方法があります。今回の研究では、症状緩和のために「鎮静」を含めた最善の方法を医療者が十分に話し合い、薬剤選択をすることが、生命予後にどのように影響するかを調査することを目的としています。 この研究により、がん患者さんが体験する耐えがたい苦痛に対して、より良い症状緩和の方法を提案することを目指していきたいと考えます。
研究の方法	症状緩和を目的とした鎮静の開始を検討する際に、症状緩和のための方法や適切な薬剤選択について、主治医・病棟看護師が中心となり多職種カンファレンスを開催しています。今回の研究では、鎮静前カンファレンスが行われたがん患者さんをご家族が対象となります。 カルテの診療録・看護記録・カンファレンス記録・経過表から、年齢、性別、病名、意識レベル（傾眠の有無、見当識障害の有無）、経口摂取量、鎮静カンファレンス参加者、緩和ケアチーム介入の有無、鎮静カンファレンスで話し合われた内容、鎮静開始時の予後予測と鎮静開始から亡くなるまで

	<p>の日数、鎮静に使用した薬剤名と投与量・期間、併用薬（オピオイド・抗精神病薬）、鎮静様式（持続的鎮静／間欠的鎮静）、鎮静水準（深い鎮静／浅い鎮静）、鎮静の目的、鎮静後の患者さん・ご家族の反応・満足度の情報を収集し、症状緩和を目的として開始した薬剤の効果（患者さんやご家族の満足度に繋がったか）等を検討します。</p>
<p>個人情報の 取扱い</p>	<p>収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した（特定の個人を識別不可とする）上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。</p>
<p>本研究に関する 連絡先</p>	<p>診療科名等：看護部/緩和ケアセンター 緩和ケア認定看護師 担当者氏名：乾 貴絵 [電話] 平日（9時00分～16時00分） 0798-45-6124 （ペインクリニック外来） 土日・時間外 0798-45-6111 （代表）</p>